



2022年5月24日

各 位

会社名 松竹株式会社
代表者名 代表取締役社長 迫本 淳一
(コード番号：9601 東証プライム、札証、福証)
問合せ先 常務取締役 秋元 一孝
(TEL 03-5550-1534)

取締役人事に関するお知らせ

当社は、2022年5月24日開催の取締役会において、下記のとおり取締役人事を決定しましたので、お知らせいたします。

記

(1) 重任取締役

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役会長	同左	大 谷 信 義
1968年当社入社以来、主に映像本部・管理本部に従事し、映像本部長・管理本部長等の職務にあたりました。また、1998年から当社代表取締役社長、2004年から当社代表取締役副会長、2007年から当社代表取締役会長、2019年から当社取締役会長を務める等、企業の経営者としての豊富な経験と、経営に関する高い識見と監督能力を有しております。		
代表取締役社長	同左	迫 本 淳 一
1993年弁護士登録、三井安田法律事務所に入所し、法務関連業務に携わって参りました。1998年に当社代表取締役副社長に就任し、経営の重要事項の決定および業務執行の監督を担い、2004年から当社代表取締役社長として経営の指揮を執る等、法務関連での高度な専門的知識並びに経営に関する高い識見と監督能力を有しております。		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
代表取締役専務 不動産本部長	同左	武 中 雅 人
<p>1980年当社入社以来、演劇本部に従事し、2007年に当社取締役に就任いたしました。事業部門・不動産部門・歌舞伎座開発推進室の担当および事業本部長を経て、2016年から当社専務取締役、2019年から不動産本部長、2021年から当社代表取締役専務を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連、事業・不動産関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
専務取締役 演劇本部長 演劇統括部門担当 歌舞伎製作部門担当 事業開発本部開発企画部門 副担当	同左	山 根 成 之
<p>1987年当社入社以来、演劇本部に従事し、2014年に当社取締役、2019年に当社専務取締役、2021年に演劇本部長に就任いたしました。歌舞伎製作部門・演劇統括部門の担当と開発企画部門の副担当を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
専務取締役 映像本部長 映像企画部門担当 映像調整部門担当 映画営業部門担当 映画宣伝部門担当 事業開発本部イノベーション推進部新領域コンテンツ室副担当 グローバル事業部門副担当	同左	高 橋 敏 弘
<p>1990年当社入社以来、管理本部・映像本部に従事し、2015年に当社取締役に就任いたしました。映像企画部門・映像調整部門・映画営業部門・映画宣伝部門等を担当し、2020年から映像本部長、2021年から当社専務取締役を務める等、当社における幅広い経験と、会社経営全般および、経理・財務の業務、映像関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
常務取締役 最高財務責任者 秘書室担当 IR（インベスター・リレーションズ）担当 事業開発本部事業統括部 IR推進室副担当 演劇本部顧問	同左	岡 崎 哲 也
<p>1984年当社入社以来、演劇本部に従事し、2012年に当社取締役、2014年に当社常務取締役に就任し、演劇本部顧問と秘書室を担当しております。2017年からIR（インベスター・リレーションズ）担当、2019年から最高財務責任者を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連・グループ関連事業の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
常務取締役 管理本部長 総務部門担当 法務室担当 西日本統括担当	同左	秋 元 一 孝
<p>1985年当社入社以来、映像本部に従事し、2012年に当社取締役、2018年から当社常務取締役に就任いたしました。総務部門・人事部門・法務室を担当し、2019年から管理本部長、2020年から西日本統括担当を務める等、当社における豊富な経験と、映像関連、総務・人事・法務の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
<u>常務取締役</u> 事業開発本部長	<u>取締役</u> 事業開発本部長 <u>イノベーション推進部門イノベーション戦略室担当</u>	井 上 貴 弘
<p>2005年当社入社以来、経営情報企画部（現 経営企画部）に従事し、松竹芸能(株)および(株)松竹エンタテインメントの代表取締役社長を務めて参りました。2017年に当社取締役に就任し、事業部門・イノベーション推進部門担当を務め、2021年から事業開発本部長を務める等、当社グループにおける豊富な経験と事業・不動産に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役相談役〔社外取締役〕	同左	高 橋 和 夫
<p>1980年東京急行電鉄(株)（現 東急(株)）入社以来、2011年から同社取締役、経営管理室長、2014年から同社常務取締役、経営企画室長、2015年から同社取締役、常務執行役員、2016年から同社専務執行役員、2018年から同社代表取締役、取締役社長、社長執行役員を務めております。2020年より当社社外取締役相談役に就任しております。長年にわたる企業経営者としての豊富な経験に基づき、経営に対する高い識見と監督能力を有しております。</p>		
取締役〔社外取締役〕	同左	田 中 早 苗 (本名：菊 川 早苗)
<p>1989年弁護士登録、1991年に田中早苗法律事務所を開設して代表を務め、2011年から(株)ノエビアホールディングス、2015年から(株)パイロットコーポレーション、(株)近鉄エクスプレスの社外取締役を兼職しております。同年、当社社外取締役に就任しております。なお、田中早苗氏は社外取締役以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、弁護士および他の企業での社外取締役並びに各種団体の理事等としての豊富な経験と、法務関連での高度な専門的知識並びに幅広い識見と監督能力を有しております。</p>		
取締役 演劇本部副本部長 演劇製作部門担当	同左	西 村 幸 記
<p>1987年当社入社以来、演劇本部に従事し、2014年から演劇本部副本部長を務め、2015年に当社取締役に就任いたしました。関西演劇部門・演劇ライツ部門・演劇営業部門の担当を経て、演劇製作部門の担当を務める等、当社における豊富な経験と、会社経営全般および、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役 管理本部副本部長 経営企画部門担当 経営企画部長	同左	小 山 卓
<p>1987年大手金融機関に入行以来、法人営業部門や企業審査部門に従事し、長年にわたり金融業務に携わって参りました。2018年に当社取締役就任し、事業本部副本部長、不動産部門担当を経て、2019年から経営企画部門担当、2021年から管理本部副本部長を務める等、当社および大手金融機関における豊富な経験と、不動産の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 演劇本部副本部長 演劇興行部門担当 演劇ライツ部門担当 演劇営業部門担当 演劇統括部長	同左	船 越 直 人
<p>1991年当社入社以来、演劇本部に従事し、演劇興行部担当や歌舞伎座支配人を務めて参りました。演劇製作部歌舞伎製作室副担当や演劇営業部門担当を経て、2019年に当社取締役、2021年に演劇本部副本部長に就任し、演劇興行部門・演劇ライツ部門・演劇営業部門担当を務める等、当社における豊富な経験と、歌舞伎・演劇関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 経理部門担当 財務部門担当 I R (インベスター・リレーションズ) 副担当	同左	尾 崎 啓 成
<p>1994年に当社入社以来、映像本部・管理本部に従事し、2014年から経理部長を務めて参りました。2017年から I R (インベスター・リレーションズ) 副担当、2019年から財務部長を務め、2020年に当社取締役就任し、経理部門・財務部門を担当する等、当社における豊富な経験と、経理・財務の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

新 担 当	旧 担 当	氏 名
就任理由		
取締役 映像統括部門担当 映像アーカイブ室担当 映像統括部長	同左	齊 藤 久 美 子
<p>1989年当社入社以来、映像本部に従事し、2016年から映像統括部長を務め、事業統括部門副担当を経て、2020年に当社取締役に就任いたしました。映像統括部門・映像アーカイブ室担当を務める等、当社における豊富な経験と、映像関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		
取締役 [社外取締役]	同左	小 卷 亜 矢
<p>1983年(株)サンリオ入社以来、2015年から(株)サンリオエンターテイメント取締役、2016年からサンリオピューロランド館長、2019年から(株)サンリオエンターテイメント代表取締役社長を務めております。会社経営者としての経験と、エンターテイメント業界における深い見識を有しております。</p>		
取締役 アニメ事業部門担当 アニメ事業部長	同左	黒 田 康 太
<p>2004年当社入社以来、経営企画部・映像本部に従事し、2014年から映像調整部長を務め、2021年に取締役に就任いたしました。アニメ事業部門担当・アニメ事業部長を務める等、当社における豊富な経験と、映像関連の業務に関する資質と識見を有しております。</p>		

(2) 新任取締役

担 当	氏 名
就任理由	
取締役 [社外取締役]	上 村 達 男
<p>1997年から早稲田大学法学部教授、2006年から同学法学学術院長・法学部長、2008年から同大学グローバルCOE《企業法制と法創造》総合研究所所長、2019年に同学名誉教授に就任しております。また、長年にわたり松竹大谷図書館の評議員を務めていることから、当社の事業に対する深い理解を有しております。なお、上村達男氏は社外取締役以外の方法で会社経営に関与したことはありませんが、会社法等を研究する大学教授としての高度な専門知識や数々の著書を執筆等の豊富な経験に加え、資本市場やコーポレートガバナンスに関する高い学識を有しており、他社での独立社外取締役、役員指名諮問委員会の委員長および役員報酬諮問委員会の委員の経験も有しております。</p>	
取締役 [社外取締役]	丸 山 聡
<p>2007年4月(株)ネットエイジグループ（現 ユナイテッド(株)）入社以来、ベンチャーキャピタルでの投資および成長企業に対するアドバイザー等の豊富な経験や知識を有しており、2018年からアクセルマーク(株)社外取締役（監査等委員）、2019年からピクスタ(株)社外取締役（監査等委員）、2022年から(株)SKIYAKI社外取締役（監査等委員）を兼職しております。また、当社では、2019年からスタートアップ企業への投資にアドバイスをいただいております。また、他社での独立社外取締役、監査等委員にも就任しております。</p>	

以 上